

豊中の未来を描こう！！

発行2018年3月

かんばらこういちろう

神原宏一郎の つながり通信

～生活・社会そして人・・・すべては政治とつながっている～

VOL. 137

ようやく
暖かくなって
きましたね♪

豊中市議会議員
無所属

関心・期待感・信頼感を抱く政治へ



3月定例会での会派代表質問予定



① 保育園等の待機児童について～待機児童ゼロの公約は達成できそうか？～

市は平成30年度当初の待機児童数ゼロを公約に掲げて、取り組みを進めてきたが来年度当初の待機児童は解消される目処はたったのか？一方、待機児童の解消を目的に急速に施設数が増えているが、保育士の確保や保育施設の質の確保に課題や問題は発生していないのか？

② 公共交通改善計画について～どのような方法で交通不便地を改善するのか？～

公共交通網の充実に向け、東西のバス路線の強化や交通不便地の改善に向けた「公共交通改善計画」の策定並びに、実際の改善策が講じられるまでの今後のスケジュールは？どのような方法で、交通不便地の改善を図る予定なのか？過去にコミュニティバスを導入して大失敗したことは、十分、念頭において検討を進められているのか？

③ 可動式ホーム柵の設置について～なぜ、阪急沿線には設置がされないのか？～

北大阪急行線の千里中央駅、桃山台駅、緑地公園駅に続いて、大阪モノレールの千里中央駅にも可動式ホーム柵の設置が計画されている。これまでも阪急沿線での設置も推進するべきと提案、要望し続けてきたが、どのような状況にあるのか？豊中市内で乗降客数の多い駅、ここ数年、人身事故が発生した駅には、阪急沿線の駅が含まれているのではないのか？人命を守ることを最優先し、より積極的に、阪急電鉄にも設置を求めるべきではないか？

④ (仮称)南部コラボセンターについて～斬新な民間ノウハウの活用を図るべきではないか？～

南部地域の市役所出張所、公民館、図書館、保健センター、高齢者福祉センターなどの複合多機能施設として、平成34年度を目標に建設が予定されている「(仮称)南部コラボセンター」だが、柔軟な施設運営が期待できる複数事業者からなる共同事業体に指定管理者として施設の管理運営を委ねることを提案してきたが、あらためて市の見解は？単なる既存施設の寄せ集めにならないようにするための工夫や検討はしているのか？

⑤ 学力向上担当者について～塾や予備校のノウハウを活用できないか？～

各学校に配置されている「学力向上担当者」とはどのような方なのか？学力と偏差値や受験結果は必ずしも一致するものではないと思うが、各学校に配置されている学力向上担当者に対する研修や実際の授業に、受験対策の専門家である塾や予備校の講師を招くと、学力向上には少なからず、効果があがるのではないか？

皆さまのご意見・ご感想をお聞かせ下さい。

メールアドレス：young_spiritjp@yahoo.co.jp

⑥教育における人工知能の活用について～より効果的、効率的な授業が展開できるのでは？～

子どもたちの学力や学習状況の把握や分析に、人工知能を活用し、よりの確かつ迅速な分析、明確な情報管理を行うことで、より効果的、効率的な授業や学習機会を提供できる可能性があるのではないかと考えるが、教育委員会の見解は？また、人工知能を活用することで、教師の負担の軽減にもつながるのではないか？

⑦少人数学級について～どの程度の規模が理想的な学級規模なのか？～

来年度の教育行政方針には「いじめ、不登校、生徒指導上の課題等を踏まえ、よりきめ細やかな指導が出来るよう、学級数を増やして一学級あたりの児童・生徒数を減らす」との記載があるが、具体的に、現状と比べ、どれくらい学級数を増やし、一学級あたりの児童・生徒数を減らすのか？そもそも、教育委員会の考える理想的な一学級あたりの児童・生徒数とは何人なのか？

⑧市長改選期の予算編成について～必要最小限の予算編成にすべきではないか？～

市長は施政方針説明で、「市長改選期にあたるため、政策的な経費を市長選挙後の補正予算で対応できるよう、一定の留保財源を予備費に計上している」と述べられた。しかし、一般会計の予算規模が約1454億円で、予備費に計上された留保財源はわずか4億円では、政策的に活用できる財源が豊中市には、ほとんど無いほど、厳しい財政状況にあるということなのか？
そもそも、市長改選期の予算編成については、市民生活に必要な公共サービスを提供するための経費や喫緊の課題に迅速に対応するための経費など、当面必要とする経費を中心に一定期間分の暫定予算を組み、政策判断が必要な経費等については、新たな市長が選出された後に編成される通常予算で具体化すれば良いのではないか？

～その他の代表質問項目～

- ・ 若年世代の定住化施策について
- ・ 選挙の投票率向上に向けた施策について
- ・ 南部地域の魅力ある学校づくりについて
- ・ 千里中央の再整備について
- ・ 岡町地区都市再整備計画の策定について
- ・ 服部天神駅前広場の整備について
- ・ 神崎川流域の防災対策について
- ・ 森友学園校舎の有効活用について
- ・ 図書館の再編と歴史博物施設の検討について
- ・ 民間人校長の公募試験の継続について
- ・ 大阪国際空港の長距離路線の拡充について
- ・ 電線の地中化について



インフォメーション

豊中市議会 3月定例会の予定

- ◆本会議(初日) 2月26日(月) 午後1時から
 - ◆本会議(代表質問・個人の質問) 午前10時から
3月5日(月)、6日(火)、7日(水)
 - ◆常任委員会(予算審査) 午前10時から
3月9日(金) 文教常任委員会
12日(月) 建設水道常任委員会
13日(火) 環境福祉常任委員会
15日(木) 総務常任委員会(神原在籍)
 - ◆本会議(最終日) 3月22日(木) 午後1時から
- ※変更する場合もございますので、議会事務局までご確認下さい。(議会事務局議事課:TEL:06-6858-2633)

「無所属の会(神原所属)」の代表質問は
7日の予定!!
インターネット中継配信中

<http://www.tovonaka-cityv.stream.ifit.co.jp/>



発行元 前向きひろば ～Positive Square～

〒560-0021 豊中市本町 3-1-20 エルビル 2 階

TEL&FAX:06-6854-5664

平日(土・祝日は除く)の10時から17時はスタッフがおります。

young_spiritjp@yahoo.co.jp

http://www.geocities.jp/positive_square/

Facebook 活用しています!!

「つながり日記」毎日HPで更新中!!

※ご希望の方には通信を無料でお届けします。お気軽にご連絡ください。



前向きひろば 神原宏一郎 事務所

